一般質問通告書

通告順番 2 番

通告者 時松 智弘 議員

进门	百有		
	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	ふるさとの古道、清正公道 の魅力向上施策について	阿蘇市教育委員会が整備を行っている豊後街道の車帰から二重峠区間は総延長約 1.5キロの石畳区間となっている。江戸慶長年間、加藤清正が瀬戸内海への海路までの道を望み、整備をしたこの街道は阿蘇の自然を体感出来る軽易なトレッキングスポットとして好評を得ている。 一方、大津側には町西側から二重峠手前までの豊後街道、清正公道の歴史を感じさせる区間が非常に少ない。清正公道公園は往時を偲ばせる程度であり、かつてあった堀込道を思いおこさせるデザインではないようだ。まだ名残がある区間を活用しつつ史跡として整備する考えはないか。	教育長
2	町民の国家資格等の取得支援補助を行う考えはないか	少子高齢化にともなう人材不足は年々深刻になりつつある。各業種への担い手不足の解消の為には、若い世代の人口増加、合計特殊出生率の改善と実数である出生者数の増加、働く場所の確保や機会の確保、住み暮らしやすい住環境構築など多岐にわたる意見が町の振興総合計画策定審議会の有識者から声が上がっている。これらの数字は一朝一夕に改善できるものではなく、短期的かつ緊急的な対策として国はICTの推進や外国人労働者による改善を進めている。しかし抜本的な対策として質の高い労働力の構築、働き手である日本国民へのリカレント教育の推進や働きながらのリスキリングによる質の向上も力を入れていくべきだとされている。 基礎自治体毎の実情を考慮した資格取得の支援を行うことにより持続可能かつ自由闊達な職業選択の環境確保、担い手不足の解消の為十分に資格所得の機会を得られなかった就職氷河期世代のスキルアップを目指し、町民の国家資格等取得の支援を目的とした補助事業を行う考えはないか。	町 長
3	リチウムイオン電池発火事 故に関する安全対策につい て	近年、モバイルバッテリーやリチウム電池内蔵の小型家電による火災が増加の傾向を辿っている。こうした機器は小型軽量化し住民生活の必需品となっているようだが、技術黎明期の老朽化品や保証が確かでない粗悪な製品や価格面のみ追求した外国製の製品による発火事故の危険は報道等で知られているところである。	町 長

一般質問通告書

通告順番 2 番

通告者 時松 智弘 議員

世口11	时似 有34 哦只		KK HH - 1
	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		総務省、環境省より関連する通知等が発出されており、適切な対応を自治体は求め	
		られている。	
		(1)火災発生リスクの高いリチウムイオン電池使用製品の注意喚起は	
		(2)使用済み製品の廃棄について安全対策は	